

# こんにちは 松坂みち子 です

日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告  
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.358 2018.3.28 連絡先 402-1622 >



## 議会が終わりました 議案15件に反対の立場で討論—中村あさと議員

3月22日（木）議会が終わりました。日本共産党議員団から中村議員が反対討論に立ちました。その内容を抜粋して紹介します。

### ●和歌山市一般会計予算

共同浴場や子ども会など、旧同和事業が特定の地域で継続されている。マイナンバーは制度上漏えいのリスクが避けられず、市民の不利益につながる恐れがある。など

### ●国民健康保険特別会計予算

来年度からの県単位化で、県が財政上の権限を持つことになり、医療費の抑制につながりかねない。

### ●土地造成事業特別会計予算

当所で6億、最終補正で7億の繰り入れを繰り返している。必要な予算は当初で計上すべき。

### ●住宅改修資金貸付事業特別会計予算

### ●住宅新築資金貸付事業特別会計予算

### ●宅地取得資金貸付事業特別会計予算

以上3つの特別会計は貸付制度にもかかわらず回収が依然としてすすんでいない。

### ●駐車場管理事業特別会計予算

収入を得ることを掲げて始まった事業が過大な見通しで、赤字を積み上げてきた経過がある。

### ●介護保険事業特別会計予算

4月から第7期に入り、利用料3割負担の導入や利用抑制も計画されている。

### ●後期高齢者医療特別会計予算

75才以上を別枠に押しこめる制度そのものに反対

### ●水道事業会計予算

### ●工業用水事業会計予算

### ●下水道事業会計予算

国のずさんな計画に追随した結果、大滝ダムの負担金により水道会計が圧迫され続ける。大きな赤字を抱えながら、普及率が低い下水道事業会計を独立採算が原則の企業会計へ移行することは、ひいては水道料金値上げなどの市民負担につながりかねない。

### ●職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例

新年度退職者から対象。退職直前に退職手当を引き下げるやり方は賛成できない。

### ●手数料条例の一部を改正する条例

老人保健施設や新しくできる介護医療院の設置や更新の手数料の新設は、福祉施設に対する負担増となり反対。

いのでしようか。  
今どきの出会いと展開に驚かされるばかりですが、娘も大人。自分で考えて、よいと思う方向へ進むと信じています。私は母と親としてつきまじっていきましよう。



### みち子のひとりごと 末娘

かつては世話やきの方がいて、双方のいろいろな条件を聞いて相手を紹介することもありました。それが、ネット上のサイトに変わったと思えばよいのだそうです。

先週末、東京にいる末娘が帰ってきました。婚活サイトで知り合ったという男性を連れて。彼女は今年30才。いよいよ結婚話かと思いきや、結婚はまだ考えてない、でも一緒に暮らすことを決めたら、会っておいでほしいと思って一緒に来たこと。

知り合って2カ月と聞いて、話の展開の速さにもびっくり。婚活サイトに登録する際にかなり詳しくプロフィールなどを書くので、初対面の時からよく知っている感じ、なのだそうです。

井本ゆいちです



先日、「否定と肯定」という映画を見てきました。ナチストイツによるユダヤ人大量虐殺はなかったと主張する歴史学者に、著書で非難したユダヤ人大学教授が訴えられ、ロンドンの法廷でアウシュビッツでの事実をていねいに証明していくという話です。

似たような話は日本でもありますね。南京大虐殺はなかったと主張する議論です。共通しているのは、被害者が即殺されて加害者側が証拠隠滅をはかっていることです。被害者の声を届けることのできるの、生きている私たちがいないのだと思います。

潮流

かみついたのは人気アニメ「ちびまる子ちゃん」の映画版でした。3年前に公開された「イタリアから来た少年」は海外の子どもたちとの友情を軸に描いたもの。ポスターにも「友情に国境はな〜い!」▼うたい文句をみて、映画に協賛した文科省に「猛省を促した」のが自民党の赤池誠章参院議員でした。自信のブログには「国際社会とは国家間の国益を巡る戦いの場であり、地球市民、世界市民のコスモポリタンでは通用しない」と▼文言が決まった経緯まで文科省に問いただし、「国家意識なき教育行政を執行させられたら、日本という国家はなくなってしまう」。異常なまでの介入と圧力です▼こちらは「宇予くん」。ツイッター上で「バカ、アホ、狂ってる」を連発し、相手をののしる。中国や韓国、本紙を含む報道機関や野党を誹謗中傷する投稿を繰り返した、日本青年会議所の右翼キャラクターです。この組織に深くかかわり、会頭を務めたときに「美しき日本への回帰」を掲げたのは自民党の池田佳隆衆院議員です▼ふたりは文科省の事務次官だった前川喜平さんの市立中学校での授業をめぐり、同省に内容などを問い合わせしていました。質問メールも事前に点検し修正。まさに政治の圧力です▼ともに改憲右翼団体・日本会議議連のメンバー。戦前回帰への情念をむき出しにして、憲法や個人の尊厳、民主主義を脅かす安倍首相の仲間です。思えば首相のまわりにはこんな人物ばかり。この国を危うくし、世界から孤立させる勢力です。

.. (2018・3・23)



演劇集団和歌山公演

イノセント・ピープル  
原爆をつくった男たちの65年

4月28日(土) 午後6時  
4月29日(日) 午後2時  
和歌山県民文化会館 小ホール

一般 前売り2500円(当日2800円)  
学生 前売り1500円(当日1800円)

作品介绍

1945年7月。アメリカのニューメキシコ州、ロスアラモスの研究所で開発された原爆の実験が成功します。開発に携わったアメリカの若者たちは熱狂し、喜びます。まもなくその原爆は日本に投下されます。彼らにとって原爆は戦争を早く終わらせるための手段で、正当な行為でした。しかし・・・

演劇集団和歌山 445-4537・